

【第3号議案】

家族農林漁業プラットフォーム・ジャパン

2020年度 活動計画(案)

2020年7月25日

(1) 国際連合の「家族農業の10年」に関する啓発活動

- ・シンポジウム：FFPJ主催のシンポジウムを1回以上開催する
- ・講演会・学習会：各地に講師を派遣する
FFPJの部会活動を開始する
- ・出版：農文協からシリーズ本の出版を企画・開始する
その他の寄稿依頼に応じ、投稿にも取り組む
- ・広報活動：ニュースレターを定期的に発行する(隔月)
ウェブサイト、SNS(Facebook, Twitter)の情報を随時更新・充実する
広報用のパンフレットを作成する

(2) 日本の食料・農業・農村関連政策に関する政策提言および政府との対話

- ・林野庁に対して森林・林業基本計画(2020年)に対する意見書提出を行う
*同基本計画の策定スケジュールは要確認

(3) 日本における行動計画(ナショナル・アクションプラン)の策定

- ・FFPJとしての国内行動計画案を策定し、政府および関連団体に働きかける

(4) 行動計画の達成度のモニタリングとその結果の国際連合への報告

- ・国連「家族農業の10年」国際運営委員会の共同事務局(FAO・IFAD)および世界農村フォーラム(WRF)に対して、日本の国内行動計画の策定、FFPJの活動、国内の関連動向について報告する

(5) 国際連合および国際社会の動向に関する情報の共有

- ・FAOが設置する「家族農業の知のプラットフォーム」(FFKP)および世界農村フォーラム(WRF)のニュースレターを抄訳し、FFPJのウェブサイト等で情報共有する

(6) 日本における本会の活動の世界への発信および国際組織との連携強化

- ・上記(4)に同じ
- ・SDGs市民社会ネットワークへの加盟(情報会員)：2020年6月26日

(7) 地域プラットフォームづくりを含む会員拡大・組織強化

- ・パンフレットを活用して、会員拡大に向けた呼びかけ活動を行う
- ・新型コロナウイルス収束後、潜在的な団体会員を訪問し参加・連携を呼びかける
- ・ニュースレターの発行等による情報共有をすすめ、会員間の情報共有を強化する

(8) その他、本会の目的達成に必要な事業

- ・新型コロナウイルス収束後、これまでに要請を受けたファーム訪問や農業体験等のイベントを計画する。

参考資料：国連「家族農業の10年」期間の主な国内スケジュール

年度	主な行事	FFPJの活動案
2019	国連「家族農業の10年」初年 第5期食料・農業・農村基本計画の策定(農水省)	FFPJ 設立 第1期役員選出 意見書提出
2020	森林・林業基本計画の策定(林野庁)	意見書提出
2021	新たな水産基本計画の策定(水産庁)	第2期役員選出 国内行動計画見直し 意見書提出
2022		
2023		第3期役員選出 国内行動計画見直し
2024	第6期食料・農業・農村基本計画の策定(農水省)	意見書提出
2025	森林・林業基本計画の策定(林野庁)	意見書提出 第4期役員選出 国内行動計画見直し
2026	新たな水産基本計画の策定(水産庁)	意見書提出
2027		第5期役員選出 国内行動計画見直し
2028	国連「家族農業の10年」最終年	成果の取りまとめ

* 国政の主要イベントに対して意見書提出をするため、前年度からシンポジウムや学習会の開催を行う。なお、基本計画策定期間は変更の可能性がある。

食料・農業・農村基本計画：https://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/

水産基本計画：https://www.jfa.maff.go.jp/j/policy/kihon_keikaku/

森林・林業基本計画：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/>